

令和7年度 第3回 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金実施計画

No.	推奨事業メニュー	交付対象事業の名称	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期
1	①食料品の物価高騰に対する特別加算	消費下支えプレミアム付き商品券発行事業	<p>①食品・生活用品等の長引く高騰に悩む市民生活の下支えのため、食料品購入にも利用可能なプレミアム付き商品券を発行し、併せて消費拡大による商工事業者支援と地域経済の活性化を図る。</p> <p>②商品券のプレミアム分及び事務費</p> <p>③プレミアム分:2,000円/セット*5セット*20,000人=200,000千円 事務費:16,563千円(委託料等)</p> <p>④住民登録のある市民、商品券を利用できる事業者</p>	R8.1	R8.4以降
2	⑥農林水産業における物価高騰対策支援	畜産経営体質強化飼料高騰緊急対策支援事業	<p>①国際情勢やエネルギー価格高騰の影響を受け飼料価格の高止まりの状況が続いており、畜産経営の継続が危ぶまれている。そのため、飼料価格高騰の一部について支援を行い、経営の安定を図る。</p> <p>②補助金・事務費</p> <p>③配合飼料の契約数量及び単体飼料購入量に対し2000円/tを補助。 ・配合飼料 11,111t×2千円=22,222千円 ・単体飼料 1,308t×2千円=2,616千円 ・付帯事業費 110円×550件=61千円 【合計】24,899千円</p> <p>④配合飼料等価格安定制度に加入する畜産農家</p>	R7.4	R8.3
3	④消費下支え等を通じた生活者支援	物価高騰対応生活応援給付金事業	<p>①物価高騰が続く中で、市民一人当たりの年間分の水道使用料金相当額を支給することで、水道料金等の負担軽減による消費の下支えを行う。</p> <p>②給付金・事務費</p> <p>③市民一人当たり年間分の水道使用料金相当額10,000円の生活応援給付金を世帯単位で支給する。 ・給付金 @10,000円*23,264人=232,640千円 ・事業費 21,538千円(委託料・振込手数料)</p> <p>④市内に住民登録のある水道利用者</p>	R8.1	R8.4以降